

ムンバイ日本人学校だより

グルモハル

JAPANESE SCHOOL OF MUMBAI

Unit No. 201, 202, Hiranandani Knowledge Park,
Hiranandani Gardens, Powai Kailash Complex
Link Road, Powai, Mumbai, 400076

TEL 022-6694-0630 FAX 022-6221-5107

31 May /2018 No. 3

人との出会いを大切に！

校長 橋本 匠司

5月15日（火）日本のプロ野球（横浜、広島、西武）で活躍し、現在インドクリケットプロリーグ（IPL）を目指している、クリケット日本代表の木村昇吾選手を学校に迎え、本校児童生徒に向けてのクリケット教室を開催しました。当日は、木村選手のクリケットに懸ける思いや願いについてお話を聞くとともに、全校児童生徒でクリケットに繋がる簡易なゲームを行い、とても楽しく心温まる時間を共有することができました。木村選手が大事にしている言葉は「有難い」・・・何事も難しいことが有ってこそ意味があり、感謝の気持ちがあるのだとおっしゃっていました。

（反対の言葉は・・・そう「無難」だそうです。）野球選手としての道をあきらめざるを得なかった時、クリケットと出会い、多くの人に勇気を与えられたらと、困難があることは承知でその世界に飛び込んだ木村選手の言葉は、子ども達はもちろん、私たち教職員の心にも染み入ってきました。

また、26日（土）には、希望制ではありましたが、プロの演奏家の方々（ヴァイオリン、チェロ、ピアノ、歌）をお招きして、日本人学校コンサートを開くことができました。～音楽四季めぐり アルゼンチンと世界の春夏秋冬～という演目で、ブエノスアイレスの四季を表現した曲と、日本の曲を対比しながら、その違いが聴く人に感じられるようにアレンジされ、進められました。また、子ども達が実際にヴァイオリンに触れることのできる時間をつくっていただき、それぞれが緊張しながらも自分の手で音を出すことができました。このコンサートも、演奏者をはじめとし、携わっていただいた方々の「子ども達に生の演奏を聴かせてあげたい」という純粋な思いから実現したものです。

今、世の中を見回してみると、人と人との関係が希薄になった、コミュニケーションをとる力が日本人は劣っている、などの言葉がよく聞かれます。しかしながら、ここムンバイにおいては、過酷な環境の中で精一杯努力し成長している日本人学校の子ども達に対し、常に温かく接して下さる方々が大勢いらっしゃいます。子ども達には、多くの方々に見守られていることを知り、感謝する気持ちをもつとともに、それぞれの皆さんの生き方から多くのことを学んでいってほしいと願っています。人との出会い、今後もそのことを大切にしながら、子ども達とともにキャリア教育を進めてまいります。

【学校公開日】

5月6日（土）学校公開日として、全学年公開を行いました。入学、進級してから1か月、学校にもすっかり慣れ、それぞれのクラスやグループで前向きに学んでいるお子様たちの様子をご覧いただけたのではないのでしょうか。当日はたくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。



【テロ対策避難訓練】

昨年度設置したテロ対策のための設備を実際にどのように活用するのか、本年度も児童生徒自身が身を守るためにどのような動きをすべきかを知り、行動できるよう、5月10日（木）テロ対策避難訓練を行いました。総領事館からも鈴木領事がかけつけてくださり、子ども達に自分の身は自分で守ることの大切さを伝えていただきました。



【木村選手クリケット教室】

